

# 研究発表プログラム

## 午前の部

時間	発表形態	テーマNo.	発表テーマ	タイトル	種別	施設・学校名	法人名	発表者	職種・学年	賛助会員名
10:30	施設・事業所	2	排泄・入浴ケア・看取り介護	トイレでの排泄介助を目指して～移乗サポートロボット「Hug」の導入	特養	特別養護老人ホームひびき	社会福祉法人両宜会	龍前 勝子	介護主任	
10:45	施設・事業所	1	食事・栄養・口腔ケア	とろみに関する悩みを解決！とろみサーバー導入の効果	特養	まきば園	社会福祉法人隼人会	金丸 裕美	介護職	
11:00	施設・事業所	14	その他(介護とは)	母国には無い「カイゴ」日本の介護～私は、日本で介護を学ぶ～	養成校	秋草学園福祉教育専門学校	学校法人秋草学園	GAMAGE PRAMODHI MALSHA WICKRAMASIRI	2年生	
11:15	施設・事業所	6	アクティビティ	シン・夢を叶えるプロジェクト～選ばれる施設を目指して since 2015～	特養	介護老人福祉施設 久喜の里	社会福祉法人茂樹会	鈴木 亮	ユニットリーダー	
11:30	施設・事業所	1	食事・栄養・口腔ケア	「食べたい」願いに寄り添う	特養	岩槻まきば園	社会福祉法人隼人会	鳥海 幸子	看護師	
11:45	施設・事業所	14	その他(在宅復帰)	在宅復帰を見据えた介護の実践	特養	特別養護老人ホーム 草加園	社会福祉法人草加会	小田 孝明	介護係長	

休憩 (12:00-12:45)

## 午後の部

12:45	共同研究	1	食事・栄養・口腔ケア	給食運営の改善とより良い食事提供の為に導入した「ニューカックチル」とその効果	特養	特別養護老人ホームあかつき	社会福祉法人邑元会	吉川 友加	管理栄養士	株式会社ナリコマエンタープライズ
13:00	施設・事業所	14	その他(多職種連携ケア)	骨折後も快適に過ごせるケアとその人らしい生活の継続～多職種による連携ケアの実践～	特養	特別養護老人ホーム 川里苑デメテル・ヴィラ	社会福祉法人グラン・ヘリオス会	金井 高洋	介護職	
13:15	施設・事業所	9	ユニットケア	うれしい 楽しい さがし	特養	むさしの園わかば	社会福祉法人至福の会	大宮 奏佑	介護職	
13:30	施設・事業所	6	アクティビティ	New world ! 新たな介護の未来を切り開け！	特養	特別養護老人ホーム 花ノ木の郷	社会福祉法人綠風会	荒井 宏一	生活相談員	
13:45	施設・事業所	1	食事・栄養・口腔ケア	口腔ケアは健康の入口	特養	総合ケアセンター太行路	社会福祉法人名栗園	高須 明美	介護職	
14:00	施設・事業所	14	その他(福祉用具の活用)	ノーリフティングケアに向けた福祉用具の活用と腰痛予防～4日以上の休業を伴う労働災害ゼロ更新の取組み～	特養	杏樹苑爽風館	社会福祉法人杏樹会	近澤 悠亮	介護士	
14:15	施設・事業所	2	排泄・入浴ケア・看取り介護	おなかスッキリ大作戦！～快適なお通じを目指して～	特養	鴻巣まきば園	社会福祉法人隼人会	岡田 美咲	介護職	
14:30	施設・事業所	4	医療との連携	特別養護老人ホームにおける機能訓練指導員の役割とは	特養	ケアセンター岩槻名栗園	社会福祉法人名栗園	飯塚 浩二	理学療法士	
14:45	施設・事業所	14	その他(チームアプローチ)	褥瘡リスクへのチームアプローチ～褥瘡プログラムの活用～	特養	介護老人福祉施設 真寿園	社会福祉法人真正会	田畠 明希	看護師	
15:00	施設・事業所	3	認知症ケア	柿本さんらしい生活～介護福祉士の役割 寄り添う～	養成校	秋草学園福祉教育専門学校	学校法人秋草学園	百瀬 里音	1年生	
15:15	施設・事業所	11	生産性向上	AIってホントに使えるの？～1年半の実践＆職員54名への調査から～	特養	まきば園	社会福祉法人隼人会	根岸 陵	法人本部	
15:30	施設・事業所	7	社会(地域)貢献・地域連携	社会福祉法人名栗園の地域における公益的な取り組み～くらしの保健室こすもす俱楽部の実践報告～	包括	総合相談センター名栗園	社会福祉法人名栗園	西原 由紀	看護師	